

ふりがな 活動組織名	おおぞくみずとみどりをまもるかい 大曾区水と緑を守る会			活動開始 年度	平成19年度	
ふりがな 所在地	かぞしやぎゅう・さかえちない 加須市柳生・栄地内			現活動期間	R4 ~ R8	
交付金額(基本)	農地維持	384,600 円	資源向上 (共同)	192,300 円	資源向上 (長寿命化)	— 円

※交付金額は、交付単価に基づいた金額を記入しています。

主な活動 又は 特色ある活動

当地区は加須市北川辺地域の南部で、南側に利根川の堤防があり、主に堤防沿いと地域を縦断する市県道沿いに住宅等が建ち並び、地区の東西に水田が広がる水田農業地帯である。
 北川辺地域全体が利根川や渡良瀬川に囲まれた輪中地帯で河川が無く、多くの生活排水は農業用排水路に排出されている。
 このことから、「農地・水、多面的」制度を活用する以前から地域全体で、年2回の水路の草刈り、泥上げ等や、美しい農村景観を保全するための点検、清掃などによる美化活動として、年3回のゴミ拾い、草刈り等の活動を長年取り組んできた。
 このような地域をあげての取り組みにより、国土交通省の「水の郷百選」に選定されている。



(水路草刈り(委託))



(水路草刈り・泥上げ)



(美化推進活動)

今後の取組について

近年は自治会を退会する方も見受けられ、加入率も年々低下傾向にあり自治会の加入者の減少は、組織の活動者の減少と同意である。
 退会の原因の1つとして、高齢に伴い暑い時期の草刈り活動が負担となっていることから、会の活動のやり方の見直しを検討していきながら、今後も活動を継続していく。

【認定の対象となる資源の状況】

田	畑	草地	用水路 (開水路)	用水路 (パイプライン)	排水路	ため池	農道
46.26 ha	7.25 ha	ha	2,700 m	2,300 m	m	箇所	6,600 m

【活動組織の構成員】

農業者	39 人	主な構成 団体名	寺南自治会、東大曾自治会、西大曾自治会、柿木団地自治会 栄西農家組合、大曾農家組合 埼玉県北川辺領土地改良区
非農業者	28 人		